



国際ロータリー第2670地区 徳島第2分区

美馬ロータリークラブ

2021/3/23 vol.28

◇ビジター	おいでません
◇メーカーキャップ	ありません
◇出席状況	総会員数:25名 出席者数:18名
	出席率 72.0% 修正出席率 ---%

■ 会長の時間



みなさん、こんばんは。今日はコロナワクチンの副反応についての話です。接種人口が一番多い米国では3月7日までに全人口(3億2800万人)の約18%が1回目の接種を終え、約9%が2回目を完了しました。8週連続で新規感染者数が減少しています。人口900万人のイスラエルは、約55%が1回目を、約43%が2回目を完了しています。

米医学誌ではイスラエルの接種者596,618人を対象とした研究で、2回目の接種から7日以上経過した人への有効性は92%を示したとされています。一方で、各国から副反応の報告も上がっています。米CDC(疾病予防管理センター)が1月27日に出した資料によるとファイザー、モデルナ製ワクチンを接種した200万人のうち、痛みを訴えたのは70.7%、倦怠感33.4%、頭痛29.4%、筋肉痛22.8%となっています。

英国の国民保健サービス(NHS)はファイザー製ワクチンを接種した約4万人の英国人のうち、約10人に4人の割合で接種後1~2日の間に腕に痛みや腫れがみられたと報告しています。日本ワクチン学会理事で長崎大学病院小児科医の森内浩幸教授は、「接種後に起こる痛みや腫れ、赤みなどの炎症反応は1日か2日で消えるもの。抗体を作るための免疫反応を示すもの」と話しています。

医療従事者への先行接種が始まった日本では、接種した約18万人のうち、37例(3月11日まで)のアナフィラキシーが報告された。内訳が男性が1名、女性が36名。なお、アナフィラキシー発症者のうち約30人にぜんそくなどの持病、食物・医薬品アレルギーなどがあつたそうです。日本と欧米との副反応発症率の違いは、日本の医師が診断基準を広くとって、接種当初のちょっとした異変でも届け出て報告数が増えることがあり、先の37例のうち3月9日報告分の17例を国際的な指標「ブライトン分類」に当てはめて精査したところ、アナフィラキシー疑いとされるのは7例だったそうです。

日本では安全性に非常に敏感で、診断を見逃がせば医師が猛烈に非難される。欧米では多少の副反応は、当たり前で、有効性の高さを求める傾向があるのとは対照的です。

■ 幹事報告・・・特にありません。

■ 委員会報告

プログラム担当・・・クラブ計画書では来週は花見例会となっていますが、コロナ禍のため、通常例会とし、今週卓話予定であった広澤会長エレクトに卓話をお願いします。

■ 卓話 三好亘会員



コロナ禍の3月21日に四国アイランドリーグが開幕します。

私は、あいかわらず徳島インディソックスの共同オーナーですが、コロナ禍の中でたくさんのスポンサーがいなくなり、県の方からやるのか?とお声をいただく中、JAバンク球場へ何人の観客が来てくれるか心配しております。県からご注意をいただきながら、今年も3月27日に元阪神の監督であった金本知憲氏を迎えてイベントを開催します。川上憲伸氏もご協力いただけることになっています。

残念ながら27日は、私は四万十市で開催される地区委員研修会出席するため、イベントに参加できません。

さて、球団財政は、多くのスポンサーが撤退する中で非常に厳しくなっています。

選手のアルバイト先の飲食店が数多くスポンサーとなって応援いただいております。

しかし、飲食店はコロナ禍のため厳しい経営状況では応援できないという声が多く上がっています。そのため、県をはじめ県下の企業や多くの県民に球団の存続に向けたご支援をお願いできればと思っています。

■ スマイルボックス

ありません。

■ 次回例会案内

2021年3月30日(火) 19:00より 定例会場

卓話 広澤誠治会長エレクト

■ 欠席会員

伊庭会員、川田会員、辻会員、長浦会員、林会員、広澤会員、三好(博)会員

※ メーキャップ又はZOOMによるWEB例会に出席をお願いします。

情



IT担当の西谷会員から例会前日にメールにてWEB例会参加
報を提供してます。

今回は、戸島会員、西谷会員、東谷会員及び山内会員がZOOM
によるWEB例会に出席しました。